CLAMP

◀ 8 ▶

ちょびっツ

Chobits

9784063346329

雑誌 46290-32

ISBN4-06-334632-3

C9979 ¥460E (0)

講談社／定価：本体460円(税別)

1929979004606

日比谷(ひびや)の口から語られた、記憶を失う前のちぃ『エルダ』と
彼女の姉『フレイヤ』の哀しい過去に、衝撃を受ける秀樹(ひでき)。
一方、『アタシだけのヒト』を秀樹と定めたちぃだが、その途端、
様子が変に‥‥!?　彼女を追うジーマ達もついに、追いついた！

「ちぃ、見つけた。『アタシだけのヒト』」

◀8▶

ちょびっツ

Chobits

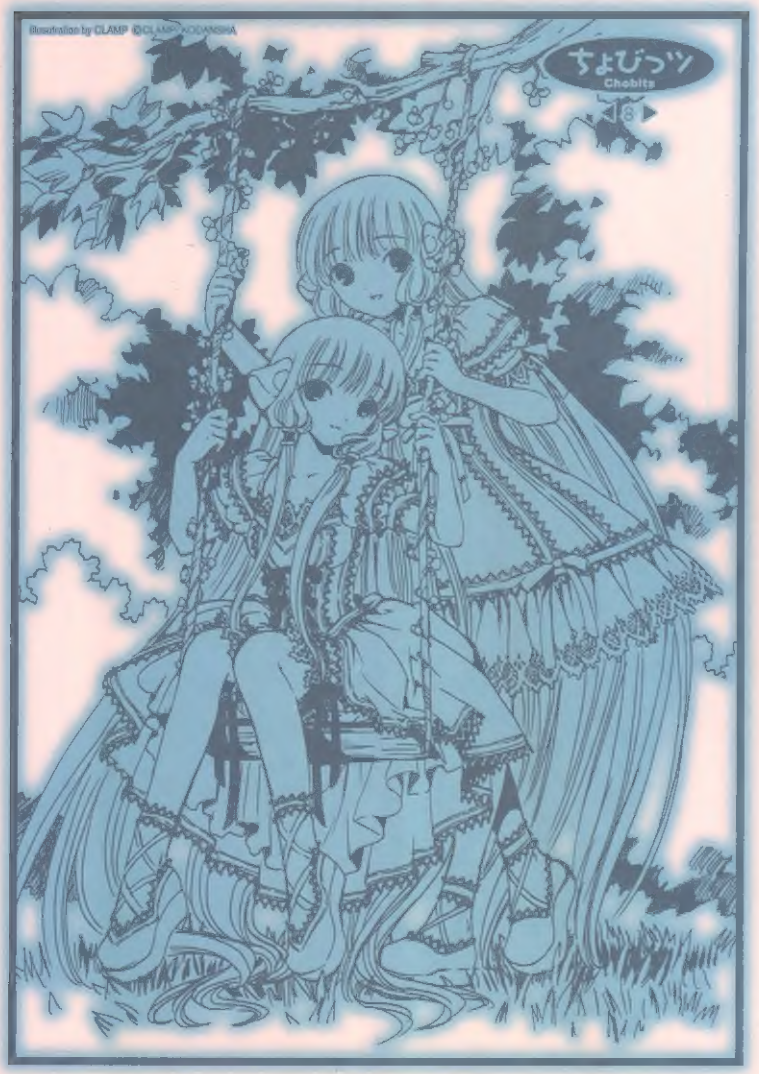


Illustration by CLAMP ©CLAMP・KODANSHA
ちょびっツ
Chobits
8

ちょびっツ
Chobits

◀ CLAMP ▶

SATSUKI IGARASHI
NANASE OHKAWA
MICK NEKOI
MOKONA APAPA

◀ Book design ▶
CLAMP

ちい――!!

ちょびつツ
Chobits
chapter.82

あそこだ
なんか
真剣じゃない
感じがするん
だけど!?
あー
ま——
そうだな
雨やんだな?

いや——
真剣じゃないわけじゃねぇんだけどな
前のこと覚えてるだろ!?

前にパソコンシステムの制作者があの子の機能をテストした時のこと!!
あれより更に大きい規模のことが起こるんだよ!?

らしいな
前は止められた
でも……!

あのお嬢さんに
入ってる機能が
作動したら
今度は止められない
かもしれない
だから
俺とディタが
つくられた
政府の機密データを使って
あの子の居場所を探すのが俺
政府の防御システムを使って
あの子を止めるのがおまえ
まぁ俺達の本体は
でっかい箱みたいなものだけどな
端末だからね
独立して動けるように
開発された
そう
あのお嬢さんを阻止するために
行動しやすいよう 人型にしてある

今あるパソコンの中じゃ
俺達が一番性能がいい
ただし
あのお嬢さんに関しては
分からねぇけどな
まぁ
そうなるだろうね
そうなるとな
他のパソコンと違うことも
起こるかもしれねぇだろ？
他のパソコンと？
もう起こってると
思うんだけどな
俺は

だから
ちゃんと核心を話してよ
だから
俺はあのお嬢さんに幸せになって欲しい
え？

あの子だ!!
ジーマが何考えてるのか分からないけど!
いやだからね!あの子の機能が作動するなんて!!
だから止める!!!

あー
せっかちだなディタは
話せって言ってるじゃんちゃんと聞かねえし

まぁそこがまた可愛いんだけどな

あの子が幸せになったら
俺達にもいいことが
あるかもしれないんだぜ
ディタ
決まったようだな……
お嬢さんの
「アタシだけのヒト」が……
後は　その相手が
どうするか　だ……

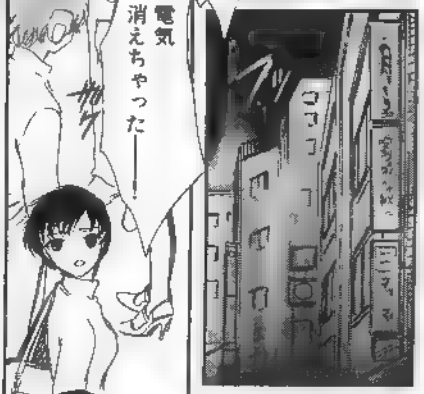
ちい!!
すもも!
ちぃは
どうした!?

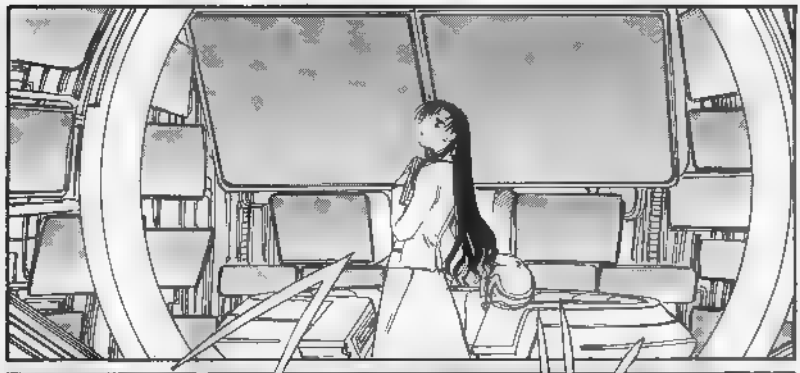
ちぃ——!!!

なんだ？

停電!?

きゃあぁ！


電気
消えちゃった――！



ちぃちゃんの
『アタシだけのヒト』が
決まったのね
あなた・・・
ちぃちゃんが選んだのは
本須和さんだと思うわ

本須和さん
とてもいい人よ
優しくて
誠実で
少し あなたに
似てるかもしれない
本須和さんは
ちぃちゃんに幸せになって
欲しいと言ってくれた．．
でも まだ本須和さんの
「一番」がちぃちゃんなのか
分からないの
そうだと
いいのに
そうすれば
あのデータは．．．．

ちぃちゃんの
「もうひとりのアタシ」は
必要なくなるのに……
あれには
……エルダの記憶が
入っていたの

フレイヤのことが
あって…
あの子まで
なくしたくなくて…
本当に一部でしか
ないけど…
私が記録しておいたの
私だけが開けられるように
プロテクトをかけて
あなたとは
約束したけれど
でも…
もしずっとずっと
エルダが誰にも起こして
もらえなかったら…
私が…って
思って……
起こして…
あの記憶をもう一度
あの子にって…

でも……
新しいあなたになることは
あなたが……
エルダ自身が
望んだことだから……
あのデータはなくなって
良かったのかもしれない
ちぃちゃんは
ちぃちゃんで
エルダじゃ
なくて
ちぃちゃんのままで
好きだと言ってくれる人が
側にいてくれれば

そうすれば
ちぃちゃんの
「もうひとりのアナタ」は……
「エルダ」はもう必要ないから
……一郎さん
あなたの子供達が
幸せになれるように
見守ってあげて

◀chapter.82▶end

ちょびっツ
Chobits

◀chapter.83▶

な……なんだ!?
誰だ!?
青のパソコンだね
パソコンシステムの
創始者が
自ら手掛けた
パソコン
二体のうちの一体

創始者は
『Chobits（チョビッツ）』って
呼んでたらしいけど

この辺りのパソコン全体が影響を受けてる
そのプログラムを止めて
ちぃ…
見つけた
『アタシだけのヒト』…

ちい！

見つけた……

『アタシだけのヒト』に……

だから……

■かなきゃ
いけない……

言うことを
聞かないのなら
実力行使に
出るけど！

ちいに何
する気だ！
やめろ!!

あんた誰!?
本須和秀樹だ!!
あの子の何!?
俺はちぃの……
ちぃの……
なんなんだろう

即答出来ない
程度の関係なら
余計な口出しは
無用だよ！
あの子を止めないと
大変なことになる!!
待って！
日比谷さん！

今度は誰!?
日比谷千歳
現在は
このアパートの管理人
その前は
人型パソコンシステムの
構築に携わった
エンジニアで
システムの創始者
三原一郎の妻
と俺の
データバンクには
あるな
じゃ
あの人が
……!

確かにちぃちゃんには
世界に影響を与える
機能があります
けれど
それが何なのか
今は本須和さんには
伝えないで
ど…どういう
ことですか
ちぃちゃんが何か
他と違うことが
出来るらしい
ということは
気づいていた
でしょう?

は…はい
だから ちぃちゃんと
もう一人の私の娘にしか
出来ない機能があることは
話しました

でも……
それが何なのかは
今は待って欲しいの
知ってしまって
答えを
出すのと
知らないで
答えを出すのでは
違うと思うから
答え？

◀chapter.83▶end

ちょびっツ
Chobits

◀chapter.84▶

ち、……
ヒデキのことを
考えるとうれしい
ヒデキが笑顔でいると…
ち、も笑顔になる

ちぃ
ヒテキと一緒にいると
ここがあたたかくなる
すこく…あたたかくなる
ここが光ってるみたいに
ヒテキと
いるとき
いちばん
タノシイ
ヒテキが
いないと
いちばん
サビシイ
ヒテキとこうしてると
クルシイのと
ウレシイのが
いっしょになって
ここがイタくなる

これが「すき」ってことだって
ちぃの中にいるもうひとりのアタシが教えてくれた…
ちぃはヒテキがすき
ヒテキがちぃの『アタシだけのヒト』
ひとりだけのちぃだけのヒト

ちぃ……

ヒデキは……？

ヒデキにはヒデキだけのヒト……いる？

それだぁれ？

ヒデキにとっていちばんは…

いちばんすきなヒトはだれ？

ヒデキの……

ヒデキだけのヒトはだぁれ？

オレは・・・
さっきから これ 何の音!?
あ――
これなぁ
知ってるん でしょ!?
うん
俺元ヴァイクだし
けど 止められちゃってるしな
あの人に

なんだ
今度は
スネてんのか――
なんでパソコンが
スネるのさ!?
すねてんだよ
ディタのその状態は
自分で
分かってねぇかも
しれねぇけどな
あの人のほうを
優先するわけ!?

ちなみに
俺はディタより
あの人を優先させた
わけじゃねぇからな
じゃ…
どうして…
待とうじゃねぇか
あの二人が
出す答えを

ヒテキの特別は……だぁれ？

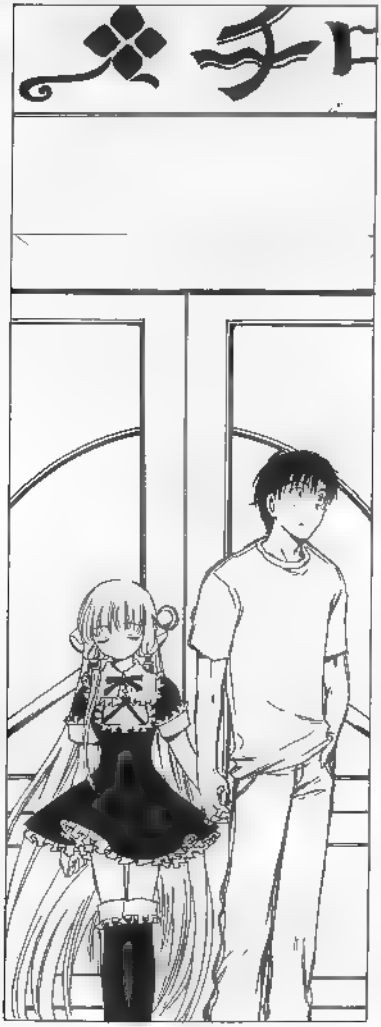
俺の……
特別は……

なんなの!?
この音!?
パソコンからだよ!
なんか
トン!って音がして
止まったの!
トンなんて
音じゃ
なかったぞ!
もっと　でかい!

なんか
音がした！
パソコン一体の
音じゃないよ！
それが集まって
すごい大きな音に!!
いっぱいの
パソコンから
音がしたんだ！

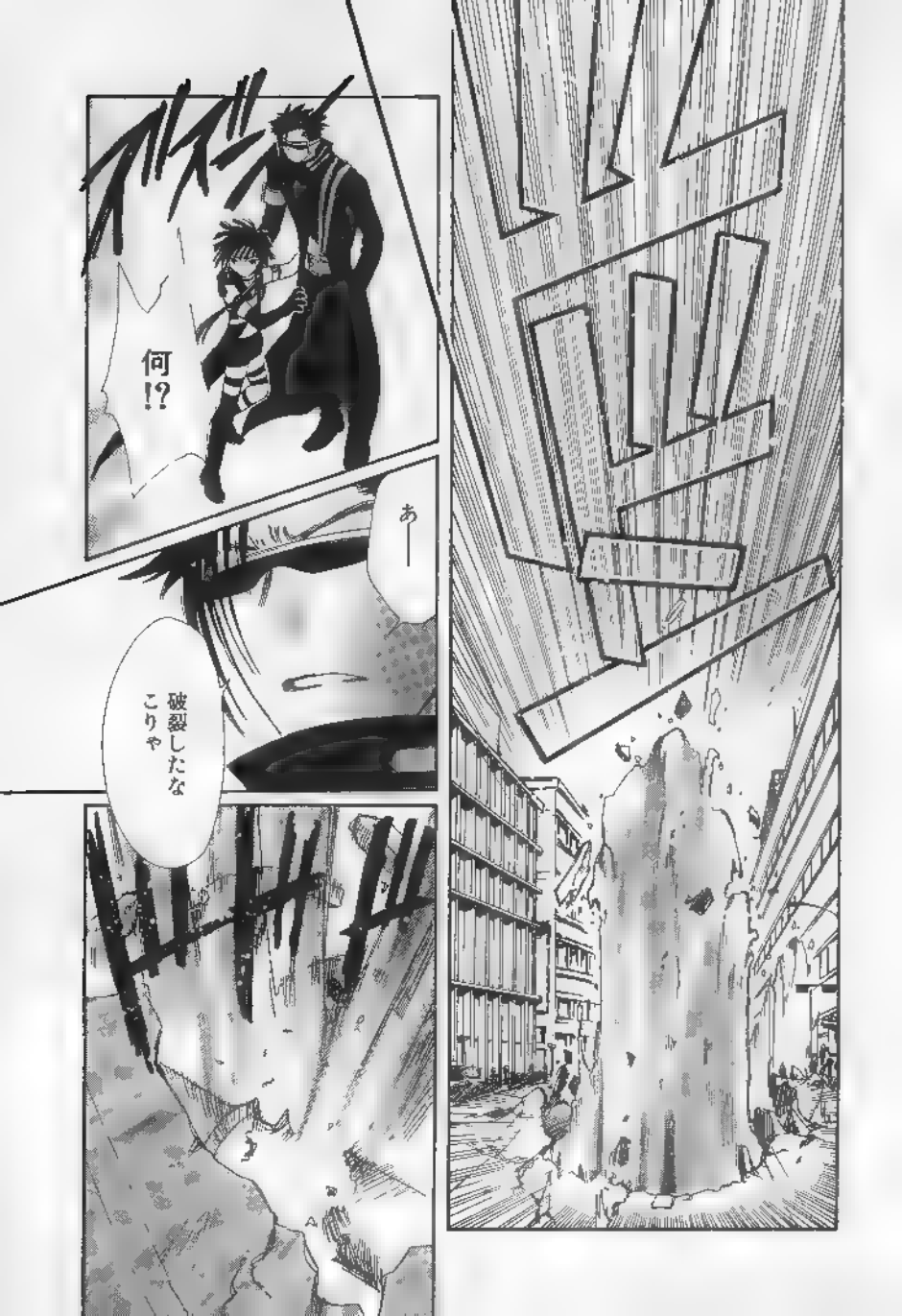
◀chapter.84▶end

ちょびっツ
Chobits



◀chapter.85▶

きゃあ！
水が!!
制御してる
パソコンが
止まったから！


何!?
あ——
破裂したなこりゃ

きゃあ！
この水
なんなんだ!?
地下の水道管が
破裂したんだ!!

これもあの子のせいなの!?
ん――
まぁそんな感じかなぁ
おっと
放せ！

ちょ……
っと……
なに?!
すまん

これに
細工した
あのお嬢さんが
出す答えは
俺とおまえにも
関係あるんだよ

やっぱり…
俺もディタも
結局"あの人"の子供か
お嬢さんのアクセスを
完全排除するのは…
難しい…
みたいだな
ガクン
アッ

この水も
ちぃがやったのか
オレがちぃにどう答えるかで
何か変わるのか
誰かに
迷惑かけたり
なんか危険なことが
起こったりするのか

どう答えたらいいんだ

どう答えたら
大変なことにならないんだろう

どう……

違うよ

とりあえず
他のことはいい

自分勝手かも
しれないけど

今は
オレとちぃのことだ

オレがちぃを
どう思ってるのか

本当の気持ちを
ちぃに
答えるんだ

世間とか
他人とか
いいから
オレの
気持ちを
オレの・・・特別は・・・・・・

ちぃだよ

ちぃが
ヒデキの
とくべつ？
…うん
ちぃが
ヒデキだけの
ヒト？
うん

ちぃが
パソコンでも？

うん

ちぃが好き？

ちぃと
離れたくない
誰よりもちぃと
一緒にいたいよ

ずっと

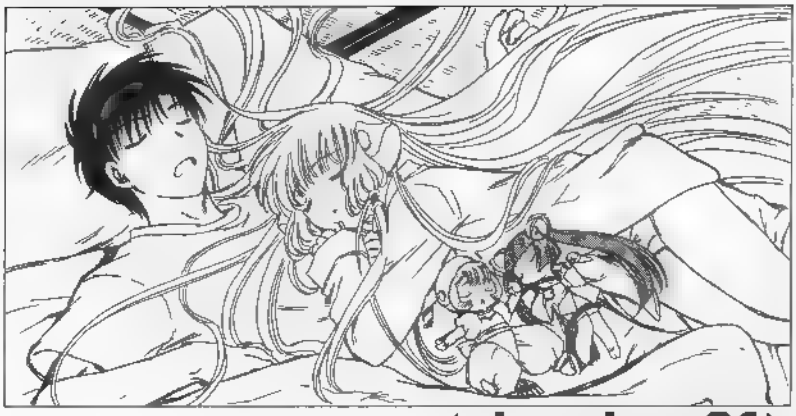
好きだよ
前はなんでだか
分からなかったけど
好きだから
こうしていたい
ちいが欲しい？
ちい……？

違う
ちぃじゃねぇな
フレイヤ…？
そうよ
ちぃは
どうした？
いるわ
ここに

なんで……！
ちぃが知らないことを
アナタに話さなければ
いけないから
ちぃが
好きなのね
……ああ
でもね
ちぃには
出来ないことが
あるの

◀chapter.85▶end

ちょびっツ
Chobits



◀chapter.86▶

ちいが好きだって
言ったわね
ああ
その好きは
『ぜんぶほしい』の
好き？
全部
って・・・
ちいの
ココロも
カラダも
ぜんぶ ほしい？

そう思ってなかったら
こんなに悩まねぇよ！

ちぃを
犬とか猫みたいに
可愛いんだったら
考えることはない
けど
オレは・・
ちぃは
パソコンだし
家電だ
それが
分かってても
やっぱりオレは・・・・
ちぃが欲しいのね

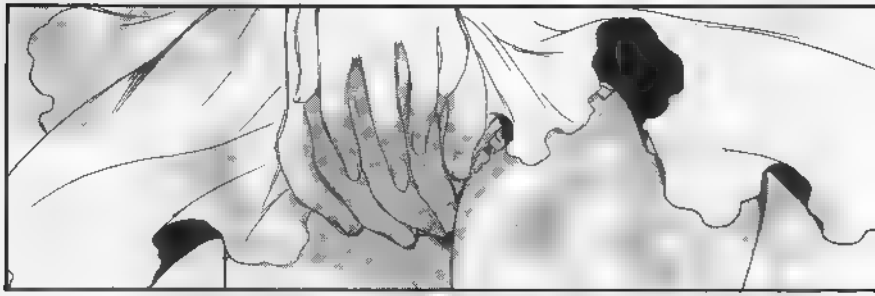
でも
だからこそ ちぃには
出来ないことがある

だ…だから
それって
どういう…
ちぃは
アナタが起動させる
前のことを
ぜんぶなくした
ナマエも
オモイデも
キオクも
ココロも

ちいは再起動するたびに
初期化されるの
しよき…？

ちいは
再起動するたびに
すべてをなくすの
ナマエも
オモイデも
キオクも
ココロも
な…んだって…？

ちぃの
起動スイッチは……
この奥にある



ちいは
アナタが好き
ちいの
ちいだけのヒトは
アナタ
アナタも
ちいが好き
アナタの
アナタだけのヒトは
ちい
でも ちいは
アナタとひとつになれない

もし
なれば
ちいは
ちいでなくなる
ココロも
再起動した時には
すべてを忘れてる
ナマエも
オモイデも
キオクも

アナタがちいの
『アタシだけのヒト』に
なってくれて
ちいのぜんぶがほしいと
思ってくれた時
ちいが
ちいのぜんぶを
アナタにあげた時
ふたりが
ココロもカラダも
つながった時
ちいは
ちいでなくなる
ギッ

それが
ちいとの
お別れの時
でも
アタシだけのヒトの
アタシだけを
好きになってくれた
それが
アタシだけのヒトに
アタシの
お別れの時だ

ちぃは『Chobits』なんだよ……な
パパはそう呼んでたわ アタシとエルダ……いえ ちぃを
稔君が言ってた 『Chobits』シリーズは特別だって
パソコンはプログラムなしでは動けないけど 『Chobits』は違うって

それって『Chotto』には
ちぃには感情があるってことなのか!?
ないわ
アタシたちに感情はない
え……

アタシたちを
パパは
『Project』と
呼んでたけど
アタシたちも
他の子たちと
同じ
プログラムなしでは
動けない
その嘘はきっと
ヒトの願いね

もし
ヒトでないもの
生きていないものが
感情を持てば
それは
ヒトと同じもの
同じものなら
好きになっても
悪いことじゃない
それは罪じゃない
そんな気持ちが
生み出した
嘘
ヒトの嘘は
願いだから
それでも…
アナタはちいを
好きでいてくれる？

……ぜんぶ
なくなる
ちぃの記憶も
思い出も
なくなったら もうちぃじゃない
ちぃがいなくなる

◀chapter.86▶end

ちょびっツ

Chobits

◀chapter.87▶

ちぃを好きでいることは出来ない？
違う
それでもやっぱオレ ちぃが好きだちぃの記憶を消すことなんか出来ねぇよ

ちぃが
生きていない
ものでも？
ああ
ちぃの心は
プログラムでも？
あるよ
ちぃの心は
オレの中にある

ちぃが悲しそうにしてたらオレも悲しい
嬉しそうだと思ったらオレも嬉しい
それが全部プログラムでもオレはそれでいい
…するためにちぃが好きになったんじゃない
好きだからしたいと思った
でもできないからって嫌いにはなれない
それでもやっぱりオレは…

オレは
ちぃがいいよ

ちぃの出来ることがなんなのか知りたい？
知ってないとちぃにとって良くないか？
いいえ
じゃあ
いい

この水
このままなのか？
それにさっきの
デカい音も・・・

アナタがちぃを
好きになってくれたから
アタシたちは
やらなくてもいいの
パパとママと
アタシたちの願いは
かなったから
この水も
もう止まるわ
みんな 動き出す

良かった…
ほっ
…優しいヒト
正直で優しい
簡単だけど
とても難しい
そんなアナタだから
ちぃはアナタを
選んだのね
…アタシの妹を
大切にしてあげて

…見つけた
ちいだけのモノ

ふわ――
おはよう
ございますです――
むぐ
ちぃさん！
ちぃさんが
どうした
ですか!?
違って
書えは
書えは!?

ああいうのを
幸せそうって
いうのでしょうね

あの子は!?
プログラムは!?
止まった
え!?
どうして!?

おとぎ話が
ハッピーエンドで終わったからさ

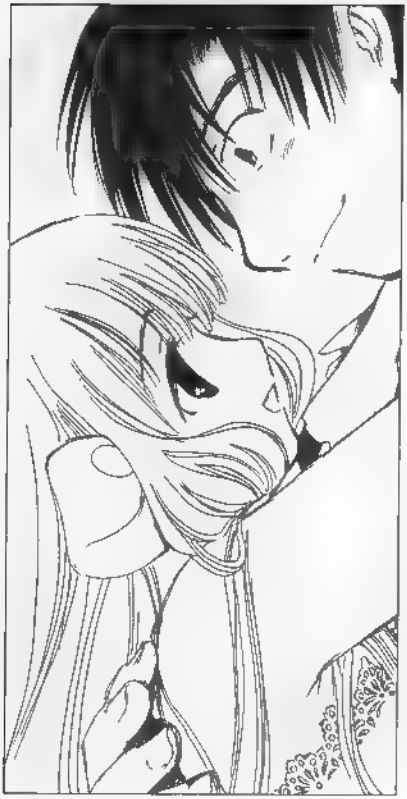
日比谷
喪生中
うわぁ！
なんや二人そろって!!
ねぇパパ
アタシたちの
パスワードって
「ちょびっツ」でしょ？
『ちょびっツ』ってなぁに？

「ちょび」っちゅうのは「小さい」っつう意味や
で
「ちょび」
「ちょび」
「ちょび」が二人で「ちょびっツ」
全部　ひらがなやと受け付けへんから最後だけカタカナ
なんだか　ヘン
ヘンよ　ねママ
パパは二人が可愛くて仕方ないのよ
照れてるの

そうなの？
照れてるの？
ずん
ずん
だ――れが照れるか！
00115SB
ドドドド
照れてるのよ
00115SB
パパにとって
小さくて
可愛くて仕方ないものは
「ちょび」なんだって
前に聞いたもの

だから二人は
パパの『ちょびっツ』なの
きゃー
こら――!
そこ――!
余計なこと
言わんで
ええ――!
きゃー
きゃー
もうひとつ
『ちょびっツ』は
『○ブロードバンド』
と■くって
一郎さん
教えてくれたわね

chapter.87▶end



ちょびっツ

Chobits

◀chapter.88▶

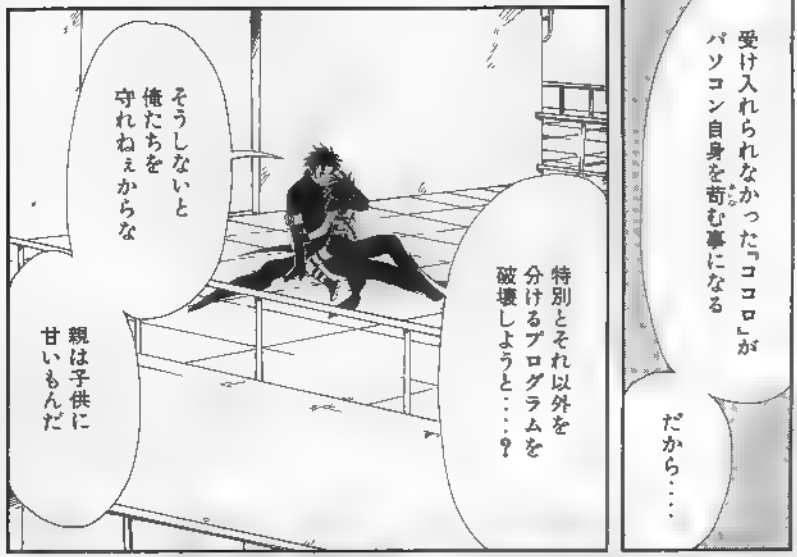
チチチ
ちゅん
ちゅん
まぶし——
な——
しょぼ
しょぼ
やっぱ
遮光カーテン
買うか——
ぱち
秀俊
おはよう
お おはよう
ちぃ
おっはよう
ございます
です——!
わあ!!

さあ
おめざ体操
はじめましょー!!
カーテンは
あけ!!
まずは
腕の運動なら——!!
ヒッ
ヒッ
ヒッ
ヒッ
ヒッ
ああ——!
どんなことがあっても
結局 朝はこれかい——!
まあ これはこれで
良いのかも
しれませんわね
さあ!
琴子しゃんも
ごいっしょ
に——!
ぶんぶん

なに
あの
平和そうなの
いいじゃねぇか
平和が一番だぜ
もうちょっとで
あの子のプログラムが
発動して
今ある人型パソコンの
個別認識プログラムが
全部破壊されてたかも
しれなかったんだよ!?

そうしたら
もうディタは
俺を個別認識
出来なくなるな
俺も同じだ
ディタも
他のパソコンも
人間も区別が
つかなくなる
そうなると
困るから
お嬢ちゃんと
あの人間に
手を貸したん
だからな
だったら
あの子を止めれば
良かったじゃないか
俺たちをつくった
あの人は
子供たちに
幸せになって
欲しかったんだよ
「ヒトでないものが
ヒトでなくても
ヒトに愛される」
そして
「ヒトでないものも
ヒトでなくても
ヒトを愛する」

そうすれば
俺たち 命のないものにも
また新しい未来が
開けるかもしれない
俺たちは俺たちなりに
幸せになれるかも
しれないってな
だから お嬢ちゃんには
「出来ないこと」をつくって
あのプログラムを組み込んだ
人間にとって
都合の良くない存在でも
愛してもらえるかを賭けて
けれど
もし あの子が
「アタシだけのヒト」を
見つけられなかったら
幸せになれなかったら
あの子だけじゃない
今の人型パソコンでは
フレイヤと同じことが起こる


受け入れられなかった「ココロ」が
パソコン自身を苛む事になる
だから…
特別とそれ以外を
分けるプログラムを
破壊しようと…？
そうしないと
俺たちを
守れねぇからな
親は子供に
甘いもんだ

なぁ
ディタ
俺が好きだろ？
パ…パソコン
じゃないか！
どっちも!!
そう
パソコンだ

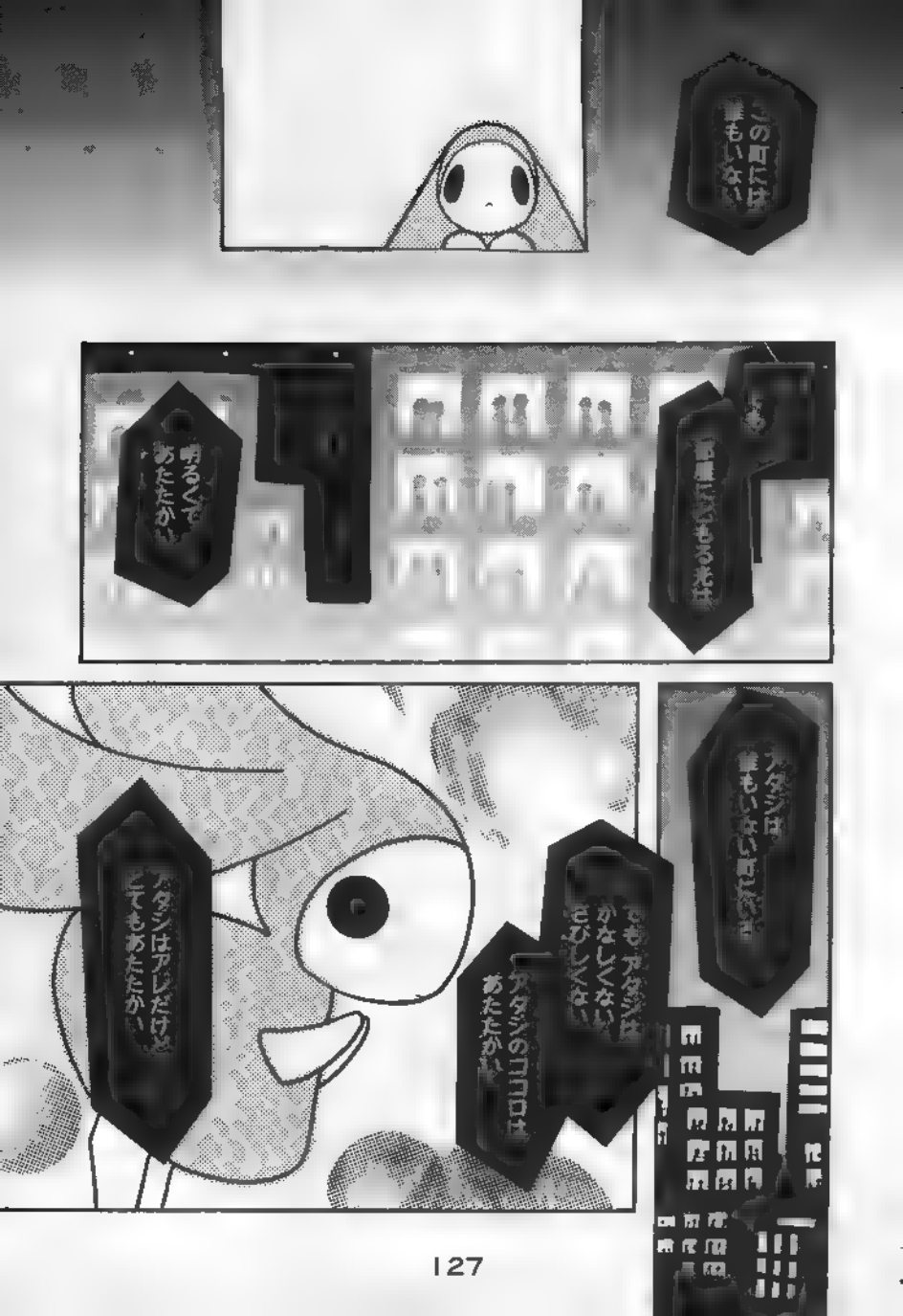
だから人間より純粋だぜ
ごちゃごちゃ考えず
優先順位がちゃんと
はっきりしている
俺の頭ん中は
可愛いディタのことが
最優先だからな
これが人間の
好きって状態でなくて
なんだってんだ
そ…
そんなの
思いこみ
かも！
思いこみで
いいんだよ
人間だってどうせ
「心のしくみ」なんか
分かってねぇのさ
だからパソコンが
パソコンを
特別に思っても
いいだろ
Victoria
コルフ

どうだディタ
俺が好きだろ？
う、
ヒトとパソコンの関係は考えてたんだろうけど
パソコンとパソコンどうしの恋ってのは考えてなかったんだろうなぁ
俺たちの親父は
ま
子供は親をいつかは越えるもんだ

遅刻する――!!
ビビビ
ビビビ
おはようございます!
予備校ですか?
おはようございます
はい
でもまあ今年もだめかなーって
勉強全然出来てねし
でも
出来る限りがんばります!
応援してますね
あの
聞いていいですか?

はい？
なんで
ちぃたちは
パソコン
なんですか？
ああいうのって
ロボットっていうんじゃ
ないかなって
前から思ってて…
夫は
あの子たちがロボット三原則に
縛られることのないようにしたかった
と言っていました
ロボット
さんげん
???

秀樹――！
行ってらっしゃい
おはよう
おでかけ？
おはよう
ございます
香樹子様
ご一緒に
バイト


この町には誰もいない
高層にそびえる光は
明るくてあたたかい
アタシは誰もいない町にいる
でもアタシはかなしくないさびしくない
アタシのココロはあたたかい
アタシはアレだけどとてもあたたかい

それは アタシが
この仁王を好きだから
誰かが
誰かを
好きだと
思う
ココロ
それが
生きてるものでも
そうでなくても
そのココロが
やさしくて
あたたかい

こんなにココロ
あたたかいなら
みんなが幸せになれれば
いいと願う
みんなが幸せになれる
世界になってくれれば
いいと願う
私が
幸せを好きな
この世界に願うなら
この世界はシアワセで
いっぱいになる
あ
ん？

パスワード
ちぃ
初期化されたんだよな
だったらパスワード
入ってないんだよな
おっきい声で
言ったらヤバイよな
パスワードは・・・・
そうしたら
『ちょびっツ』
『ツ』だけ
カタカナ

『ちょびっツ』
ここは
シアワセでないヒトは
誰もいない町

アタシだけのヒトがいる
たいせつな町

ちょびっツ
Chobits
end